

NEW YAMAHA TRAIL DT250



www.legends-yamaha-enduros.com

噂は真実

NEW! TRAIL

新発売

[時代先どりマシン]を
裏づける真実3つ
逞ましく変貌する
オフロードの名車DT250

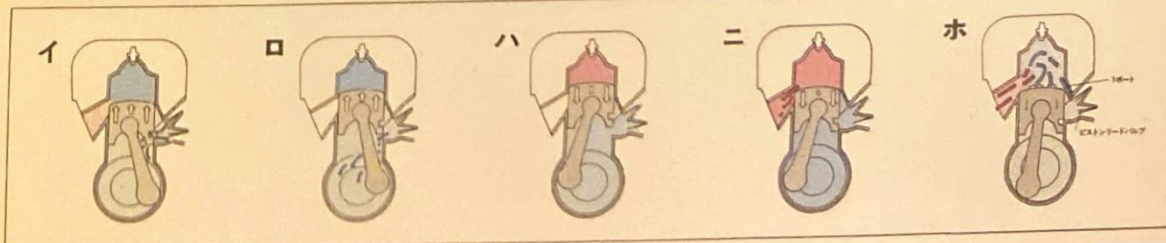
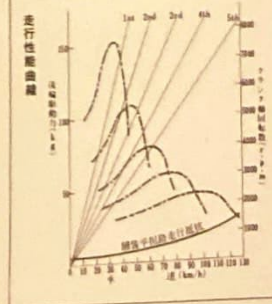
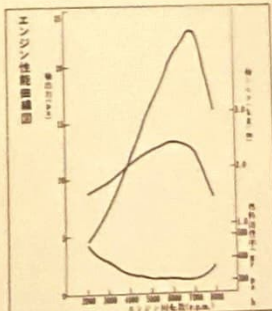
1 理想の高性能エンジンを先どり

7ポート+ピストンリードバルブ。オフロードの2サイクルはこれしかない、と言えるほどのエンジンメカ。画期的な誕生です。絶妙!としか表現しようのない吸▶排▶掃のポートタイミング。低速から高速まで、文字通り全域にわたり高出力、しかも高いトルクを発揮。苛酷なラフロード走行

に絶対条件のスタミナとパワーを難なくひき出してくれます。ピタッと閉じるリードバルブがキャブへの吹き返しをシャットアウト。アクセルレスポンスも抜群。ライダーの意志がただちに結果になる…願ってもない強心臓。まさに理想のエンジンです。



www.legends-yamaha-enduro.com



7ポート+ピストンリードバルブ——文句なしのヤマハ・メカニズム

★日・米・西独・仏など主要8ヶ国に特許出願中!

1分間に何千回という回転。オートバイのエンジンは、その1回ごとに新しい燃料を吸入、古いガスを排出します。エンジン性能の最大のポイントは、この吸気→排気→掃気のタイミングのとおり方。たいせつな燃料がもっとも効率よくエネルギーに変わるか否かのせとぎわです。この難問解決のためヤマハはもてる技術を総結集。ついに、自らポートタイミングを選び出すピストンリードバルブ

吸入方式を新開発。このバルブ採用により混合ガスの出入りするポート(孔)も5つから7つへ。超強力7ポートシングル誕生です。飛躍的に向上した掃気効率でトルク、出力とも大巾アップ。ネバリ強く、混雑した道路や山道もチェンジ操作なしでラクに走ります。キャブへの吹き返しがないのも特徴。打てば響く…加速性能の鋭さがアクセルレスポンスでよくわかります。

2 無類の操縦性能を導くハイメカの先どり

「超」と名のつく強力シングル。その生み出すハイパワーを最大限に活かすか否かは、ボディー構造にかかっています。ヤマハのマシンはここでもピカイチ。車体とパワーのバランスは

絶妙の一語です。なにしろビス一本まで磨きこまれたメカニズム。比類なき操縦性の良さも確かな裏づけがあるからです。

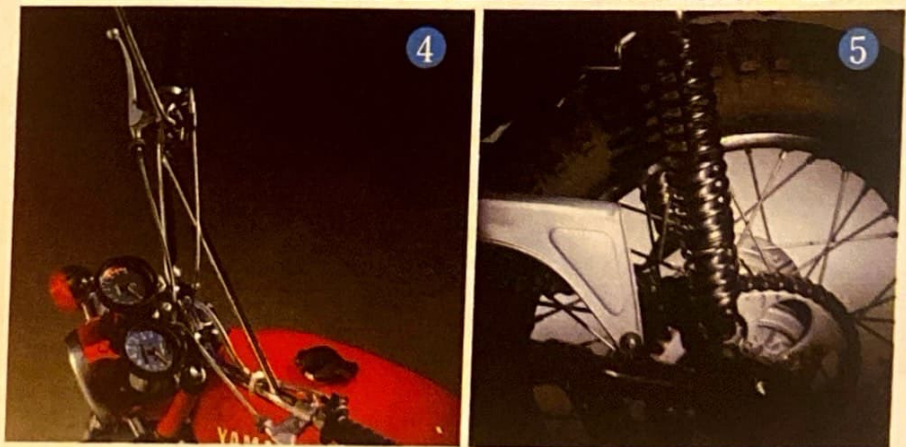
1 ● フレームは定評の高強力鋼製ダブルクレードル型。ネジレ剛性は断然強く、コーナーでとくに威力を発揮。● すぐれた走行安定性をもたらす回転式オイルダンパーは、不整地には理想の内部構造。

2 ● フロントフォークはラフロードで定評のセリアーニタイプ。長いクッションストロークで荒地の衝撃を吸収。● 2本のボルトで締付けたアンダーブラケット。より強度な剛性で、操縦性・方向安定性も飛躍的に向上。● 雨中や泥地走行にビックともしない大型完全防護防水ブレーキ。

3 ● 人間工学設計のタンクはモトクロッサーのイメージ。カラーリングもシンプルかつワイルド。● キャブは新設計。機能性+安全性重視のプッシュ&オーブン式。● 新デザインのキルティングシート。確実に身体をホールドするうえ、形状一新のタンクとあいまって、千変万化の荒地走行姿勢をビタリと決める。整備のしやすいワンタッチ横開き式。

4 ● 市広のブリッジ付ハンドルは、安定したオフロード走行を約束。● ライトを点灯すると文字がグリーンに。夜間走行中も見やすいタコメーター付分離型メーター。

5 ● リヤダンパーは実戦を意識した5段切換式。未来のマシンを思わせる新設計ダブルスプリング方式も採用。



TRAIL RIDING

オフロードに挑むハイテクニク。実戦的な例。

《コーナーリング》足を出さず、出さずに回るか、コースの状態をよく見きわめて決定する。チェンジ操作しなくてもネジレ剛い7ポードシングル。ネジレ剛性の格段強いダブルクレードルフレーム。こういう時に持前の威力を発揮します。

《ヒルクライム》前輪を坂にぶつけるような気持ちで、やや前かがみに一気に駆けあがる。長丁場の坂の登りは競争相手を抜く絶好の場所。急坂をガッチリとらえるトレールユニバーサルタイヤ。高出力、高トルクの

急坂をガッチリとらえるトレールユニバーサルタイヤ。高出力、高トルクの新エンジンで難所も万全。

〈泥地走行〉クルマを傾けるとスリップして転倒のおそれ。ヌカルミに逆わず、スピードを変えずに走るべき。急にアクセルをあげるとトルクの変動で足をとられやすくなる。大型完全防塵防水ブレーキ、大型防水プラグキャップ。DTの装備は完ペキ。

3 独創的スタイリングの先どり

強力なパワーに応えるようにスタイルも豪快。ムダな飾りをすてたタンクはシンプルでワイルド。黒塗りバフ仕上げの

エンジン回り、精悍なアップマフラーとともに見た目の迫力はさすがDTと思わせるほど強烈。激しい美のシルエットです。



仕様諸元	
全長	2,100mm
全巾	890mm
全高	1,160mm
軸間距離	1,390mm
車両重量	119kg
制動停止距離	15m / 50km/h
舗装平坦路燃費	40km/ℓ (50) km/h
登坂能力	35°
総排気量	246cc
内径 × 行程	70 × 64mm
圧縮比	6.8 : 1
最高出力	23ps / 7,000r.p.m.
最大トルク	2.45kg-m / 6,000r.p.m.
始動方式	プライマリーキック
変速機	常時噛合式前進5段
タイヤサイズ(前)	3.25-19-4PR
タイヤサイズ(後)	4.00-18-4PR
燃料タンク容量	9.5ℓ
オイルタンク容量	1.6ℓ

ヤマハトレール DT 250

●車体色=ホットレッド(赤)・パールイエローゴールド(黄)

¥208,000

●ボディカラーは印刷インキのため実物と異なって見える場合があります。

●本仕様は予告なく変更することがあります。



新しいスポーツレジャーの世界 ヤマハトレールランド

いますぐオートレジャーが楽しめる
ヤマハオートローン

「ヤマハトレール教室」でみっちりライディングテクニックを学んだキミなら、ぜひ行ってみよう。ヤマハトレールランド。全国各地にぞくぞく誕生。現在その数42。キミの近くのトレールランドで競技に参加するもよし。トレールランで仲間と全国トレールランドを渡り歩くもまたよし。キミの愛車DTで急斜面を登る、起伏を跳ぶ、そして泥地を渡る…そこはじつに男っぽいスポーツレジャーの世界です。



●印はヤマハトレールランド所在地

マシンは眺めるだけ、予算がないのでとてもムリ…などとアキラめるのは時代遅れ。ヤマハローンを利用しよう。方法はいたってカンタン。乗りたいマシンを決めれば、あとはハンコとわずかな頭金をお持ちいただくだけ。楽しみは先どり、支払いはゆっくり…というシステム。キミのような若者向き。

ヤマハオートローンとは――

- 頭金を思いきって少なくした異色のローンです。品物がすぐ手に入るというローンの特色がフルに生かされています。
- 融資金額…5～30万円 ●返済期間…6・12・18回の3種類
- 利息…アドオン方式・年利率6%(100円につき年6円)
- 返済方法…均等返済方法のほかボーナスシステムもあります。
- お申込方法…ヤマハオートローン取扱店へお気軽にどうぞ。

●ヤマハトレールDT250をお求めの場合

ご返済回数	コース	頭金	ご返済方法	
			第1回	第2回以降
6	A	60,484	27,800	27,400×5
	B	104,484	20,600	20,600×5
12	A	69,455	14,500	14,100×11
	B	108,655	10,600	10,600×11
18	A	78,858	11,200	9,600×17
	B	114,458	8,400	7,200×17

ヤマハ
トレール

ヤマハ発動機株式会社

静岡県浜北市中条1280番地 TEL 05358(7)1111

支店：札幌・仙台・東京・名古屋・大阪・高松・福岡

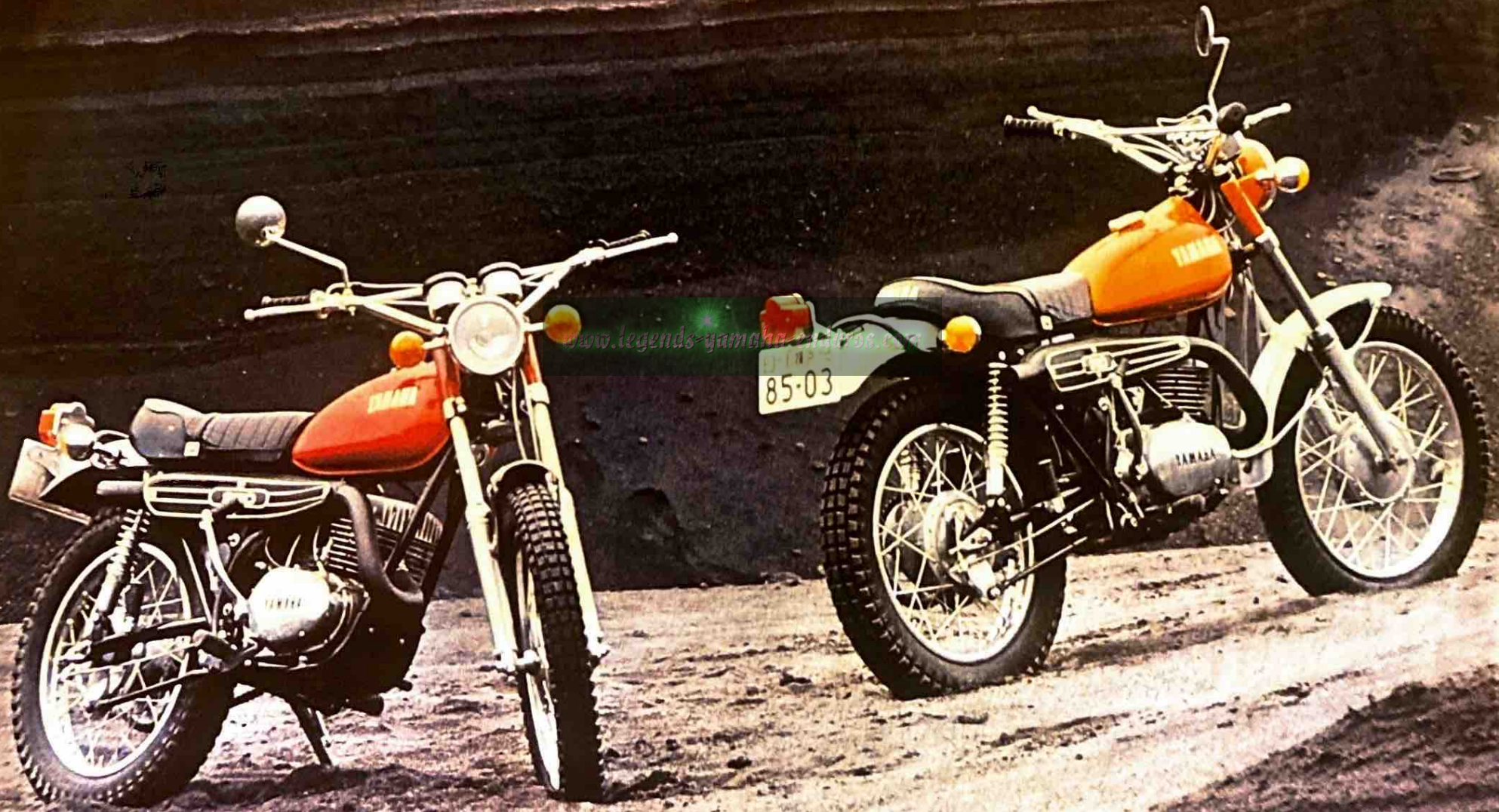
716-100D1 ㊤

★ヤマハトレールのお求めは当店へ！

YAMAHA TRAIL DT 250

BANZAI! TRAIL 噂は真実
新発売

驚異のエンジン誕生 7ポート+ピストンリードバルブ



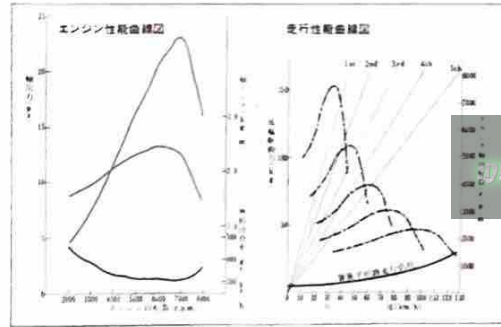
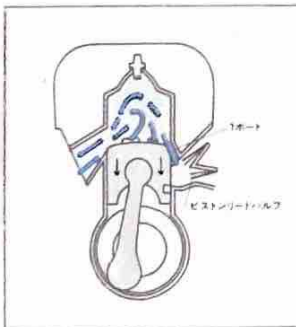
BANZAI! TRAIL

マニアを熱狂させる3つの真実。 逞しく変貌する 時代先どりマシン=DT250

1 理想を実現！超高性能エンジン設計に成功



登る急斜面、飛ぶ起伏、渡る泥地…長時間の苛酷なオフロード走行に絶対条件のスタミナとパワー。この難問をヤマハ技術陣が見事に解決。理想ともいえる超高性能エンジン7ポート+ピストンリードバルブを開発しました。吸▶排▶掃のポートタイミングは絶妙の一語。低速から高速まで全域にわたり高出力、しかも高いトルクを発揮。キャブへの吹き返しもなくアクセルレスポンスは抜群。ライダーの意志がただちに結果になる、願ってもない心臓です。



7ポート+ピストンリードバルブ——文句なしの強心臓

1分間に何千回という回転。オートバイのエンジンは、その1回ごとに新しい燃料を吸入、古いガスを排出します。エンジン性能の最大のポイントはこの吸気→排気→掃気のタイミングのとおり方。たいせつな燃料がもっとも効率よくエネルギーに変わるか否かのせとぎわです。この難問解決のためヤマハはもてる技術を総結集。ついに、自らポートタイミング

を選び出すピストンリードバルブ吸入方式を開発。このバルブ採用により混合ガスの出入りするポート(孔)も5つから7つに。超強力7ポートシングルの誕生をみました。トルク、出力とも大巾アップ。ネバリ強く、混雑した道路や山道でチェンジ操作なしでよく走ります。キャブへの吹き返しがないのも特徴。加速性能の良さがアクセルレスポンスでよくわかります。

日・米・西独・仏など主要8ヶ国に特許出願中！

2 無類の操縦性能を導き出す高精度メカニズム



フレームは定評の高張力鋼製ダブルクレードル型。ネジレ剛性は格段強く、コーナーでとくに威力を発揮。2本のホルトで締付けたアンダーブレーケット、より強度な剛性で、操縦性・安定性も飛躍的に向上。



フロントフォークはオフロードで定評のセリアーニタイプ。長いクッションストロークで悪地の衝撃を吸収。雨巾や泥地走行にビクともしない大型完全防塵防水ブレーキ。すぐれた走行安定性をもちし不整地には理想の内外部構造の回転式オイルダンパー。



人間工学設計のタンクはモトクロッサーのイメージ。カラーリングもシンプルでかつワイルド。キャブは新設計の機能性+安全性重視ブリッシュ&オープン式。新デザインのセルディングシートは、確実に体をホールドするうえ、千変万化ライディング姿勢をピタリと決める。整備のしやすいワンタッチ機関式。



巾広のブリッジ付ハンドルは、安定したオフロード走行を約束。ライトを点灯すると文字がグリーンに、夜間走行中も見やすいタコメーター付分離型メーター。



リヤダンパーは実戦を意圖した5段切替式。従来のマシンを思わせる新設計ダブルスプリング方式も採用。

3 激しさのなかに美を秘めた 独自のスタイリング



強力なパワーに応えるようにスタイルも豪快。ムダな飾りをすてたタンクはシンプルでワイルド。黒塗リハフ仕上げのエンジン回り、精悍なアップマフラーとともに見た目の迫力はさすがDTと思わせるほど強烈。激しい美のシルエットです。

仕様諸元	内径・行程	70×64mm	
全長	圧縮比	6.8:1	
全巾	最大出力	23ps/7,000rpm	
全高	最大トルク	2.45kg-m/5,000rpm	
軸間距離	始動方式	プライマリチェーン	
車軸重量	実燃費	常時混合式前進5段	
制動停止距離	15m/50km/h	タイヤサイズ(前)	3.25-19-4PR
舗装平路燃費	40km/l(50)km/h	タイヤサイズ(後)	4.00-18-4PR
登坂能力	35°	燃料タンク容量	8.5ℓ
総排気量	246cc	オイルタンク容量	1.6ℓ

ヤマハトレール DT250

●車体色=ホットレッド・パールイエロー・ゴールド
¥208,000

お買い求めは便利なヤマハオートローンをご利用ください。●ボディカラーは印刷インキのため実物と異なって見える場合があります。本社様は予告なく変更することがあります。

★ヤマハトレールのお求めは当店へ！



ヤマハ発動機株式会社

静岡県浜北市中央1280番地 TEL 05358(7)1111
文庫・札幌・仙台・東京・名古屋・大阪・高松・福岡